

△フルティフォームエアゾール [外]

【重要度】 【一般製剤名】フルチカゾンプロピオン酸エステル/ホルモテロールフマル酸塩水和物 fluticasone Propionate/formoterol fumarate hydrate 【分類】
喘息治療配合剤 [CS+LABA]

【単位】 ▼50・△125 [56吸入用], ▼50・▼125 [120吸入用]

【常用量】 ■50 エアゾールを1回2吸入, 1日2回 ■症状に応じて125 エアゾールを1回2~4吸入, 1日2回

■50 エアゾールはCS 50+LABA 5, 125 エアゾールはCS 125+LABA 5 (LABAとして40 μg/日まで)

【用法】1日2回

【透析患者への投与方法】常用量 (5)

【保存期CKD患者への投与方法】常用量 (5)

【特徴】CS+LABAの配合吸入剤。使用後はうがいを行う。

【主な副作用・毒性】ショック・アナフィラキシー, 低K血症, 嘔声, 口腔内不快感, 口内炎, 不整脈, 動悸, 振戦, めまい, 発疹など

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】フルチカゾンプロピオン酸エステル:CYP3A4代謝, ホルモテロールは主としてグルクロン酸抱合 (1) ホルモテロールのO-脱メチル化にはCYP2D6, 2C19, 2C9及び2A6が関与 (1)

【排泄】

【t1/2】

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】

【透析性】

【O/W係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児CKD患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20170829

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配付を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。